

北海道苫小牧西高等学校 (苫小牧市青葉町1丁目1-1)

●本校の概要

本校は、大正8年に開校し今年で創立100周年を迎える苫小牧市内で最も歴史のある高等学校である。以来幾多の学科転換を経て、平成2年に普通科単置校として再スタートし現在に至っている。長い歴史と伝統に支えられ21世紀に若々しい青葉の生命力を育むため「心常清新」の校訓のもと、教師と生徒が一丸となって新しい学校づくりを目指している。

本校が目指す教育の方針は、一つに生徒・教師の信頼関係の確立である。二つ目には、多様な進路希望の実現に向けた、基礎学力の充実である。また、三つ目として、生徒一人ひとりの自己実現を目指した教育の実践である。この数年の卒業生の動向は、4分の3以上が進学しており、就職については市内企業を中心に、有為な人材を多数送り出している。



●本校PTAの事業計画と活動状況

本校のPTA組織は、各学級より学級委員を2名選出し、総務部・教養部・生徒指導部を構成しています。

※主な活動内容

① 前庭の花壇作り

6月に生徒会厚生委員会の協力を得て、前庭の円形花壇に約500株の苗を植えています。



② 学校祭への参加 (焼き鳥販売・川柳)

7月に行われる西高祭において、PTAバザーとして焼き鳥の販売を行っています。多くの保護者の参加があり、2000本を焼き、完売しています。

川柳は、役員会でお題を決定し、保護者・生徒・教員から応募してもらった作品を学校祭で投票してもらい、賞を決定します。



③ PTAだより発行

PTAだより「青葉」を、10月と3月の2回発行しています。

④ 研修会

毎年、研修旅行や外部講師を招いて研修会を実施しています。